

七沢療育園便り

第71号

2018年2月発行

神奈川県総合リハビリテーションセンター七沢療育園

〒243-0121 神奈川県厚木市七沢516

電話 046-249-2720

ファックス 046-249-2739

ホームページ <http://www.n-ryoikuen.kanagawa-refab.or.jp/>

メールアドレス ryoikuen@kanagawa-rehab.or.jp

「いや～寒いですねえ」と挨拶する毎日ですが…

日中支援班 班長 小久保隆史



焼き芋と班長

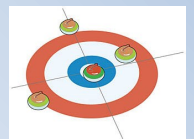
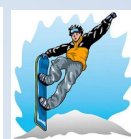
まだまだ寒い日が続いていますね。最近は天気予報の「南岸低気圧」や「上空の寒気」、「観測史上最も…」という言葉に敏感になり、雪が積もったら通勤方法はどうしようか、もしくは前日から園に泊まって備えようかを考える日々を送っています。しかしよくよく振り返ると私が小学生のころは大雪でも皆が太ももの8割9割露出している半ズボン姿で走り回り、同級生と田んぼ一面の雪に苺シロップをかけたらどんなに幸せかを真剣に語り合ったそんな少年時代だったことを覚えています。

そんな自分の子供時代を振り返つつ、今は親となり、自分の子供たちを見てみると小学生の息子はお友達から頂いたバレンタインの手作りチョコを嬉しそうに一粒一粒を噛みしめるように食べ、イヤイヤ絶頂期の2歳の娘は家の手伝いを理解するようになり、得意の掃除では「汚れたところをゴシゴシ拭いてね」とお願いすると真っ先に私をゴシゴシ拭いてくれる何とも複雑な心境になりながらもその光景を微笑ましく見ている毎日です。

さて、世間は冬季オリンピックの話題で持ちきりです。血のにじむ練習を積み重ねメダルを取った喜びは、国中が歓喜に沸き私たちに元気をもたらせてくれます。

しかし、その一瞬で決まる勝敗がたとえ不本意な成績だったとしても、その選手にこそ大きな拍手を贈りたい気持ちで一杯になります。

そして更に注目したいのはその後に開催されるパラリンピックです。私は詳しく存じ上げませんが、当センターに「チェアスキー発祥の地」というモニュメントがあります。そんなこともあり、これから競技や放送時間をチェックしてTVの前で応援したいと思います。



話しは変わりますが、私が日中班を任されて2年が過ぎようとしています。提供した活動が利用者さんにとって満足いただけたか、これまでを振り返ることも、これからの内容についても明るく頼りがいのある日中班のメンバーを中心に全スタッフを巻き込んで考えていこうと思っています。これからも利用者さん一人一人の要望を踏まえ、良いところはより良く、そして日々進化する日中支援という当園の利用者さんの生活にとって必要不可欠なものをどの職員も同じレベルで提供できるよう取り組んでいきます。利用者さんもお家族もボランティアさんも職員も「誰もが笑顔あふれる七沢療育園」であり続けられるよう頑張ります。是非ご期待ください。



2017年度 療育園の特別活動

～そういえば あんな活動もやったね～



特別活動とは・・

年間行事ですすでに組み込まれている行事とは別に、その季節ならではのものや、スタッフのふとした「こんなことやってたら…」のアイディアが反映されたものを園の皆さん全体に提供する企画の事です。※過去の「園便り」と写真が重なっていたらごめんなさい。

GW企画「昔話と昭和の定番のおやつを食べよう」



6月末「女性による夜に魅惑のスヌーズレン風呂」



7月末「待ちに待った 温水プール」



通年企画「エアトランポリンとパラシュート」



番外編「七沢療育園園芸部」紹介



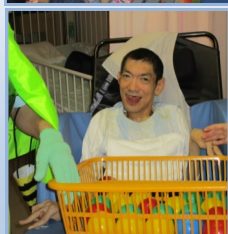
新人部員（兼）副園長

園芸部長（兼）総括主査

2月の活動や出来事



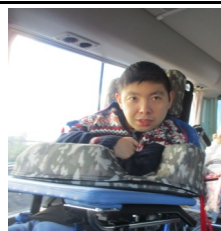
節分企画



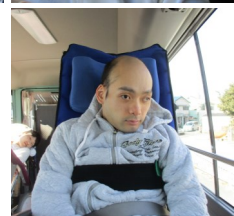
鬼役の職員は当日勤務者から適役が選ばれますが、中には鬼のお面いらずの素でも充分な職員がいるとか…

湘南平

ドライブ



外は寒いですが、車の中は暖かいので景色を見ながらドライブを満喫してきました。



実習生による

設定活動

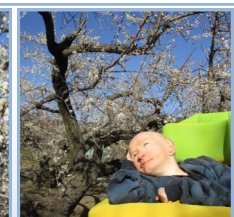


実習生さんがピアノと歌の演奏を披露してくれました！

皆で歌ったり、一緒に楽器を鳴らしたりして楽しい一時を過ごしました♪

曽我梅林

ドライブ

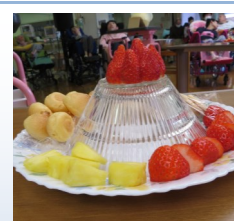


今回は同行した実習生さんにカメラをお任せしました。学生さんのセンスが光ります！！



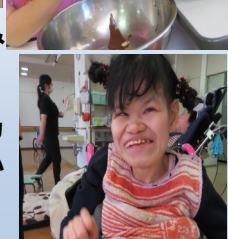
全体活動

バレンタイン



皆でチョコレートフォンデュを楽しみました♡

フルーツやお菓子里に、チョコレートやカスタードなどを思う存分につけて味わいました。あま〜く幸せな時間でした。



その他にも

こんなことが

ありました☆



エアトランポリンで弾んで寒さを吹き飛ばした日もありました。

また、バレンタインデー当日には、チョコをゲットし幸せな男性陣もいました。



七沢農園の今

療育園の畑では今年度もジャガイモ、すいか、サツマイモ等々…

多くの幸せが実りました。

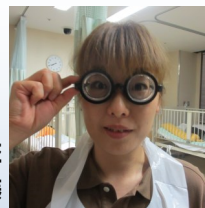
また来年度に療育園の胃袋を幸せにしてくれる素敵な何かを収穫できるよう今は栄養を蓄え、じっと静かに待機しています。



ありがとう

結香さん

2012年より長きにわたり療育園を盛り上げてくれた佐藤さんが2月いっぱいで退職されます。たくさんのアイデアや笑顔が光り療育園の欠かせない職員さんでした。新天地でも明るいキャラクターで頑張ってくださいね。



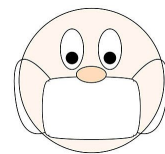


久し振りに

療育園の看護師に聞いてみた！！

今回もこのコーナー常連の看護師 成田さんに聞きました！！

タイトル:「今月号の担当者も苦しんだ「例のウイルス」について」



今年は、インフルエンザが記録的な流行となり、療育園をはじめ、病院内でも職員や患者様が感染してしまう結果となりました。特に厚木市は神奈川県内の定点観測地点としては感染者が最多となり、ピーク時は90人を上回る大流行となりました。2月中旬にはピークは過ぎましたが、まだまだ感染の危険性が続いているので、インフルエンザの予防などについて少しお話をしたいと思います。

みなさんもお存じかと思いますが、インフルエンザの感染経路はくしゃみや咳などに含まれるウイルスを直接吸い込み感染する飛沫感染と、ウイルスが付着した手で食べ物を食べたり、鼻や目を触り粘膜からウイルスが侵入して感染する接触感染があります。感染予防にはマスクを装着し人ごみを避けたり、手洗いやアルコール手指消毒を行ったり、うがいをしたりすることが効果的であることはよく知られています。手洗いをやるよりもアルコール消毒を行う方がよりインフルエンザの予防効果が高いという研究結果もあり、15秒間の手洗いとアルコール消毒では感染のリスクはアルコールの方が10倍以上低くなります。インフルエンザに関しては、アルコール消毒を行うことが有効です。

療育園の利用者様は、園の外部に出かける機会は少なく、感染する可能性として一番リスクがあるのは、私たち職員やご家族の皆様が付着したウイルスから感染することであると考えています。私たちが外部からウイルスを持ち込まないように感染予防対策をしっかりと行うことが、利用者様の感染予防にもつながることになります。面会の際などには、手指衛生やマスクの装着を確実に実施していただき、咳や鼻汁などの症状がある場合には、距離を置いてのご面会や接触を控えて頂くことも感染予防となります。

インフルエンザに感染し、発症した際には受診して検査を行いますが、発症してから約12時間以上経過していないとウイルスの量が足りずに検査で陰性となってしまうことがあります。そのため、すぐに受診するのではなく、時間が経過してから受診するようにしている方もいますが、インフルエンザウイルスは急速に増殖します。たった1個のウイルスが8時間で100個、24時間後には100万個になってしまいます。インフルエンザの治療薬はインフルエンザそのものをやっつけることはできません。ウイルスの増殖を抑制することしかできません。そのため、できるだけ早く受診して治療薬を内服することが重症化を予防し早期治療につながります。検査で陰性となった場合でも、症状などからインフルエンザと診断されて治療薬が処方されることがあります。発症したら早めに受診するようにして下さい。利用者様やご家族の皆様がインフルエンザによる苦しみを味わうことがないことを祈って、終わりにしたいと思います。

3月の予定

4日 実習生設定活動	18日 実習生設定活動
7日 ドライブ外出	20日 美容
11日 全体活動	25日 ニコニコ会議
12日 理容	28日 花見の会
14日 ドライブ外出	誕生会

編集後記

今月号の編集担当の2人は我が子にもらったインフルエンザに苦しんだ父親コンビでお送りしました。園の皆様にはお休みなどでご迷惑をおかけしましたが、救いだったことは次の誰かに引き継がなかったことで、ほんと胸をなでおろしています。皆さまもご自愛ください。

小久保